



# 福王寺だより

暖かくなってきましたね。日々息をひそめてきたコロナですが、何かコロナ以前ではなくまた違った世界になったという感覚があります。時代の変化なのでしょうが、皆様はどうお過ごしですか？

## 温故知新

昨年から今年にかけて、総代や世話役などお寺を支えてくれていた人が次々と旅立たれました。

私（住職）が小さいときから可愛がってくれた方や、先代を支えてお寺を守ってくれていた方、毎回行事の度に顔を合わせれていた人たちが旅立たれていくのは、本当にさみしいことです。

例えば、檀信徒の分布も津別町の檀信徒

が圧倒的に多かった時代から、人口減少とともに津別の檀家数も年々減少し、今では津別とその他の地域では半分以上が地方になりつつあります。

そういった状況で形はかわりつつも皆さんそれぞれにお寺を支えて頂き、心寄せてご供養いただける場所として存在できる事は本当に有り難い限りです。

今回の百周年事業で感じていることは、本当にお寺は凄いなと思いました。皆様大変な中でも亡き人のため、また次の世代の人たちのためにお寺をきちんと残していこうとご寄進頂き、応援頂き、思いもよらないご記帳額となりました。

改めて、この皆様の思いやお力が表された素晴らしいお寺をどう活かす事ができるのか、過疎でもある地域で悩ましいところですが、しっかりと守っていくことができれば良いと思います。

客観的にみても私達のお寺や境内はとても素晴らしいです、記念事業の本尊さん

が祀られると  
もつと良いお  
寺となって行  
くと思います。

皆様の功德が  
集まったお寺  
に、大勢の方が  
手を合わせて  
もらえるよう  
になってほしい。



そこで今年から五月の「八十八ヶ所お山開き」、「毘沙門天祭」と七月の「地藏盆」の行事を合わせて執行することになりました。なぜならお参りに来る方の減少もありますが、昨年に道新さんや毎日新聞さんで境内の藤の花がニュースにされますと、藤を見に大勢の方が参拝に來られましたので、それでしたら六月の藤やレンゲツツジが咲く季節に、私達の素晴らしいお寺に來てもらい、少しでも手を合わせて頂く人を増やしていこうという試みです。

お寺は入りづらいという雰囲気、誘い合ってお寺に行ってみよう。良かったねと

いわれる場所に来たら良いと思います。

詳細は別紙に書いてありますが、キッチンカー出店やダンスの奉納もあり、青年部の方を中心に、祈りと楽しみが融合するよ  
うな場をつくること目指します。

町内外からでも、檀家以外でも藤の花を見に、また毘沙門天さんをお願いにいと  
とオホーツクから集まるお寺になることが  
できたら良いですね。

## 行事のご案内

### 「春下座行」

四月二十八日

午前八時三十分

於 津別町福王寺

※お寺の掃除にきてみませんか？誰でも  
歓迎です。きれいな境内は、お参りに来た

方を快くします。皆様の力で功德をつみま  
しょう。最初はどんなことをするのか来づ  
らいかもしれません、各々のペースで出  
来ます。辛くなったら休んでもらっても大  
丈夫です。是非ご参加ください！

### 「毘沙門天祭」(藤まつり)

六月二日 十時より

於 津別町福王寺

福徳の神、毘沙門天様のお参りを致します。  
また地藏盆も兼ねますので、お地藏様に願  
い供養をいたしましょう。人形供養も行いま  
す。福徳がありますよう、お地藏様のお力が  
故人に届きますよう、一緒に願いましょ  
う。(キッチンカー出店やイベントも行いま  
す。詳しくは別紙をご覧ください。)



## ご連絡

### 「弘法大師修復」

百周年事業として今月に弘法大師を修  
復に出します。ご不在となりさみしい限り  
ですが、綺麗なって帰ってきますよう。

### 「福王寺ロゴ作成」

かって坂本龍一さんなどのジャケット  
を手掛けた津別町を代表するアーティスト  
大西重成さんに、ご本尊の大日如来をべ  
るに福王寺のロゴを作成頂きました。多く  
の人に親しまれるお寺であり、太陽のよう



なお寺  
であり  
ますよ  
う。